

# 牛道春秋

## 駐在妻の欄

### No9

▼年少さんの長女と2人でプリキュアの映画を観に行つて来ました▼長男は少女映画を観に行くのが恥ずかしいのか、本心では観たいくせに「そんな映画は観たくない！」と言うので実家に置いていきました▼長男は最近、温泉に行つても女湯には入ろうとしません▼男としての自我が芽生えてきたようです▼プリキュアの映画の後、長女とゲームセンターに行き初めてのクレーンゲームにチャレンジしました▼長女は見事プリキュアのマスコットをゲットし大喜びしていました▼長女の嬉しそうな様子を見て私の財布の紐が少し緩み長女の欲しい物を一個だけ買ってあげることになりました▼長女に何が欲しいか尋ねると長女は即座に「リップクリームが欲しい！」と答えました▼年少の長女の口から「リップ」と言う言葉を聞いて驚きましたが望みどおり買ってあげました▼帰りの道中、長女はうれしそうに唇がテカテカのドロドロになるまで何度もリップを塗りたくっています▼女湯に入らない長男・テカテカ唇の長女を見て「そんなに急がないでくれ」もうしばらく今のままでもいい「ておくれ」と少し寂しく思う冬の日でした▼しかし夫について早く大人になつてもらわなければなりません。



長女(年少さん)